

第1回議会報告会 会議録(要約)

(司会 沖議員)

皆様、こんにちは。本日はお忙しい中、また足元の悪い中、多くの皆様のご出席を賜り誠にありがとうございます。定刻となりましたので、第1回王寺町議会報告会を開催させていただきます。私は、本日の司会を務めさせていただきます、王寺町議会議員の沖優子でございます。不慣れではございますが、精一杯務めさせていただきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。なお、議会報告会記録のために、最後尾にビデオカメラの設置をさせていただいておりますので、予めご了承ください。また、携帯電話は、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定させていただきますよう、今一度ご確認を宜しくお願い申し上げます。

それでは、まず初めに、王寺町議会を代表いたしまして、議長の西本集一よりご挨拶を申し上げます。

(西本議長)

本日は、第1回王寺町議会報告会を開催いたしましたところ、ご多忙中にもかかわらず、このようにお集まりいただき誠にありがとうございます。これも、王寺町に対する関心の高さであり、常に発展を願う皆様方の熱意の表れと、深く御礼申し上げます。議会報告会の本来の目的は、「町民の皆様には議会での議論の経過と議決に関する説明責任を果たすこと」であります。本日は第1回目の議会報告会ですので、まずは、「議会のしくみ」や昨年4月に制定しました「王寺町議会基本条例」についての報告として、開催します。これまでに、議会報告会を円滑に実施するため、運営主体となる議会報告会小委員会を組織し、会場の準備、資料作成、広報活動など、全議員が準備してきました。何分、初めてのことでございますので、不慣れな点をご容赦いただきますようお願い申し上げます。なお、アンケート等で皆様からいただく意見を参考にしながら、議会報告会のあり方を検証していく方針です。王寺町議会として、町民に信頼される議会、より身近な議会の実現をめざし、議会活性化に向けた歩みをさらに進めていく所存です。

(司会 沖議員)

次に、本議会議員を紹介いたします。

議長＝西本 集一、副議長＝伊藤 隆明

総務文教常任委員会所属の議員でございます。

委員長＝楠本勝、副委員長＝鎌倉文枝（議会改革特別委員会 委員長兼務）、

同じく、委員＝中川義弘（監査委員兼務）、委員＝幡野美智子、委員＝嶋内晴三

次に、くらし環境常任委員会所属の議員でございます。

委員長＝大久保一敏、副委員長＝小山郁子（議会運営委員会 副委員長兼務）、
同じく、委員＝松岡 成行（議会運営委員会 委員長兼務）、委員＝北村達夫
委員＝沖優子（議会改革特別委員会 副委員長兼務）

以上でございます。本日は最後まで宜しくお願いいたします。この後、第 1 部、議会報告会を始めさせていただきます。準備が整いますまでしばらくお待ちください。

本日は、初めての議会報告会でございます。全議員がそれぞれ役割分担をし、準備をまいりました。配布いたしました資料の中に、ブルーのアンケート用紙がありますので、今回の報告会に関して、皆様のご意見・ご感想などをアンケート用紙にご記入いただき、報告会終了後にアンケート回収箱に入れていただきますよう、ご協力宜しくお願い申し上げます。頂戴いたしました、ご意見・ご感想は次の報告会へと活かしてまいりたいと存じます。

お待たせいたしました。それでは、ただ今より第 1 部の議会報告に入らせていただきます。

①「議会のしくみ」を北村議員から、続きまして、

②「議会基本条例について」を鎌倉議員から報告致します。

尚、報告終了後に、今回の報告内容に限り、ご質問をお受けしたいと思います。

それでは、北村議員、宜しくお願いいたします。

（北村議員）

北村でございます。只今より、「議会のしくみ」について報告させていただきますので、よろしく宜しくお願いいたします。お手元の資料、「議会のしくみ」をご覧ください。

[「議会のしくみ」参照](#)（パワーポイントにて説明）

（司会 沖議員）

続きまして、鎌倉議員宜しくお願いいたします。

（鎌倉議員）

鎌倉でございます。只今より、「議会基本条例の概要について」を報告させていただきますので、よろしく宜しくお願いいたします。お手元の資料「議会基本条例」をご覧ください。

[「議会基本条例」参照](#)（パワーポイントにて説明）

（司会 沖議員）

報告は以上でございます。これより、ただ今の報告内容についてのみ、ご質問をお受け致します。限られた時間内での受付となりますが、皆様にはご了承いただきますよ

う、宜しくお願い申し上げます。それでは、ご質問のある方は挙手をお願い致します。

(質問者 A)

報告の中で、議員報酬の説明がありましたが、近隣町の月額報酬額を教えてください。

(北村議員)

王寺町は、先程説明させていただいた通り、条例上は 280,000 円のところ、自主的に 1 万円減額をしており、270,000 円となっております。近隣の町の現状を議員の定数とともにお知らせいたします。上牧町は、議員定数 12 名、290,000 円、河合町は、定数 13 名、290,000 円、広陵町は定数 14 名、290,000 円、三郷町は、定数 13 名、282,000 円、平群町は定数 12 名、290,000 円です。

(質問者 B)

議会基本条例の中の政治倫理条例の内容のポイントを教えてください。

(鎌倉議員)

第 9 章 議員の政治倫理、身分及び待遇の部分ですが、主に、議員が王寺町の公共の仕事を請け負わない。町から補助金の出ている団体の長にならない等です。今、政治倫理条例の条文がありませんので、後日ホームページにて倫理条例の全文を掲載させていただきます。

[「王寺町議会議員政治倫理条例」参照](#)

(司会 沖議員)

他にご質問はございませんか。無いようですので、以上で報告に対する質疑を終了いたします。

次に、事前に受け付けました、ご質問に対して、所管別に回答させていただきます。資料の中の「事前受付一覧表」をご覧ください。尚、この回答に対する再質問及び関連質問は、お受けいたしません。疑問点等ございましたら、アンケート用紙にご記入いただきますようお願い申し上げます。

初めに、質問内容を読み上げさせていただきますが、奈良交通バス関連のご質問については、一括での取り扱いとさせていただきます。

(質問1) 馬見丘陵公園までのバスが、なぜ王寺駅のバス停から直通で行けないのか、いつも疑問です。バス代も高くなるので、直通で行けるようにしてほしい。

(質問2) 泉の広場から文化福祉センター方面行のバス停がないので困っています。

荷物を持って一駅歩くのはシルバー族にとって重い負担となっています。なぜ片方だけにしかバス停がないのでしょうか？是非バス停を増やしてほしい。

以上、2問について、大久保くらし環境常任委員長より回答させていただきます。

(大久保議員)

お尋ねのご質問は、共に奈良交通バス運行に関してでございます。

従いまして、二問、同時にお答えさせていただきます。

過去、奈良交通に於いて、幹部社員も同席の上、会合を持って居ります。

また、今回、奈良交通西大和営業所所長と面談の上、意見交換を行いました。

まず、『馬見丘陵公園までのバスの運行について』でございますが、現在、近鉄五位堂駅より馬見丘陵中央公園には路線バスが運行されております。

お尋ねの王寺駅よりの直通バスに関しましては、所要時間・利用運賃も高いことから、仮にバスを運行しても実際に乗車される方は少ないと予測され、採算の取れない路線の増便については考えておられないとのことです。

奈良交通では『近鉄田原本線王寺駅から池部駅まで、運賃210円、池部駅下車徒歩10分で現地に到着』する電車のご利用をお勧めするとの事です。

ちなみに、昼間の『王寺駅発五位堂駅行き』のバスが2本走っており、そのうちの1経路はアピタ経由になっておりますが、殆ど乗車が無いのが実情です。

次に、『泉の広場から文化福祉センター方面へのバス停設置について』のご質問でございますが、国道168号の拡幅工事完成の折にはバス停の設置も可能で、奈良交通では、高田土木事務所に停留所の道路使用許可を申請しておられるとのことです。

『泉の広場』は災害時の避難場所であり、子供たちのラジオ体操の会場でもあることから、安全に国道168号を横断することができるよう、横断歩道及び信号機の設置を高田土木事務所・公安委員会に交渉を続けているところです。

現在の計画では信号機はおろか、横断歩道の設置すら難色気味であり、もし、横断歩道の設置が不可能であれば、歩行者は信号機のある横断歩道まで迂回してバス停まで歩くことになり、現在と変わらない状況になります。

従いまして、バス停の設置を含め、横断歩道及び信号機の設置について、なお一層、関係部署に強く働きかけ『安全・安心の街づくり』を実現したいと考えております。

(司会 沖議員)

3番のご質問です。

JR王寺駅西口の喫煙所で、喫煙者が広範囲に広がって喫煙しているため、改札に向かう人たちは、煙の中を歩いていかなければならず、毎朝不愉快な気分になります。対応策を望みます。

同じく、JR王寺駅西口にて夜間に、ある店の勧誘が行われている。老若男女問わず利用する駅で、そのような行為はやめてほしい。対応策はないのでしょうか？

(大久保議員)

お尋ねの『JR 王寺駅西口・近鉄生駒線の喫煙場所の対応策について』でございますが、「王寺町路上喫煙の防止に関する条例」が平成26年3月議会で議決され、同年7月1日から施行されました。

多くの方が利用する公共の駅で、一気に全面禁煙に踏み切るのは難しく、喫煙場所を限定し、段階的に取り組みを進めています。

施行後、たばこのポイ捨ては約90%減少し、お尋ねの受動喫煙に関してですが、通勤通学の皆様が不愉快になることも理解出来ます。

健康増進の為、禁煙活動の推進、また、警察官の協力も頂き喫煙場所以外での喫煙は注意をしていただくよう要望しており、吸い殻入れの移動についても検討していただくようお願いしています。

次に『JR 王寺駅西口・近鉄生駒線側での夜間の勧誘について』でございますが、『西和警察生活安全課』に尋ねたところ、昨年11月頃にその問題は解決済みで、当該の店舗は現在営業をしていないとの事です。

今後も同様の事が生じれば、直ちに相談をしてくださいとのことです。

(司会 沖議員)

4番のご質問です。

久度地区から河合町に至る舟戸一丁目沿いの道路は、道路幅が狭く朝夕の通勤時には渋滞となり、歩行者・自転車は非常に危険な状態です。この件について、議会で議論されたことはあるか？ないのであれば、是非検討していただきたい。

(大久保議員)

お尋ねの『道路の改善策について』でございますが、過去、所管の委員会に於いて審議されております。大和川の土手にバイパスの建設は、国道25号の信号機の設置や右折レーン等、交差点の改良がかなり困難なようです。

しかし諦めず、国土交通省、高田土木事務所、公安委員会などに改善策を要望してまいります。

(司会 沖議員)

5番のご質問です。

王寺町議会では、かねてより「議会改革特別委員会」が設置されているが、その経過と内容について伺います。また、提案として、

- ①若者の議会参画のため、議会開催日を土・日・夜間にされてはどうか？
- ②「議会だより」と「王伸」の合併発行はできないか？
- ③各公民館でのモニター中継、及び最近のIT機器を活用することで、町民への関心を深めることを考えてはどうか？

このご質問、ご提案について、楠本総務文教常任委員長より回答させていただきます。

(楠本議員)

総務文教常任委員長の 楠本勝 でございます。

議会報告会に際し、議会改革についてのご質問をいただきありがとうございます。ご質問の議会改革の経過と内容について、お答えを申し上げます。

王寺町議会改革特別委員会につきましては、昨年4月の改選に伴い、6月議会において改めて設置をし、過去からの課題を含め、全議員から改革すべき課題の提案を受け、重複している内容を精査するとともに、逐次発生する課題も加え、順次取り組んでいくことを決定しております。また、委員会構成は、議長を除く全議員を委員としております。

次に、提案の主な内容につきましては、

1. 議会基本条例の制定、定例議会の日曜日の開催、研修のあり方など議会活性化について
2. 委員会運営、委員会構成について
3. 一般質問において一問一答方式を導入し対面式で行うなど、一般質問に関することについて
4. 議員定数、議員報酬についてなど、11項目に整理し取り組んでおります。

次に、過去5年間の主な実績ですが、

- 1つ目、議員定数を昨年の改選時から、14名から12名に削減
- 2つ目、議会議員が各種委員会、審議会に出席した場合に報酬は受けない
- 3つ目、議員の自己研鑽のための図書スペースを整備
- 4つ目、本会議及び常任委員会の会議録を、平成23年度分からホームページで公開している
- 5つ目、昨年の6月議会より、議員定数の削減に伴い、3つの常任委員会を2つの常任委員会とする

6つ目、昨年の6月議会より、一般質問において一問一答方式を導入

7つ目、王寺町議会基本条例を制定

これらの実績の中でも、議会基本条例の制定は、最も大きな実績だと考えております。今後、本条例を1つ1つ実現していくことが最大の議会改革になるものと考えております。

次に、議会開催日を休日、夜間にされては、とのご提案でございますが、この件については、議会改革の提言の中で課題として残っており、近隣町では、以前に斑鳩町議会で休日議会が開催されたとのことです。今後、調査、研究を進めて参りたいと考えております。

次に、ご提案の「議会だより」と「王伸」との合併発行の件、及び議会のモニター中継、IT機器を利用することで町民の関心を深めることを考えては、とのご提案につきましては、行政広報と議会広報は、同じように見られがちですが、二元代表制である地方自治体は、同じ政策であっても、町長と議会で役割が違うために、伝える内容も違ってきます。

最も大きな違いは、審査の過程での争点や論点などを整理して、分かりやすく公開することや一般質問で取り上げた課題の追跡など、政策や事業の監視や評価といったチェック機能に重きが置かれていることと考えております。

今後も分かりやすい議会広報を目指し取組んで参りたいと存じます。また、議会広報紙だけではなく、本会議等のインターネット中継やモニター中継などについて、現在、他団体の状況や経費などについて調査を実施し検討を行っているところであります。以上ご質問、ご提案に対する回答といたします。

(司会 沖議員)

6番のご質問です。

王寺町教育振興ビジョン策定についてのパブリックコメントに、「教育の目標」についての提案をしたが、何故議会で審理されなかったか？

(楠本議員)

王寺町教育振興ビジョンの策定については、議会の議決事項・審議事項ではありません。策定にあたっては、策定懇話会において、これまで有識者を交えた協議、検討が重ねられており、議会としても策定懇話会の意見に同意するものであります。

(司会 沖議員)

以上で事前に受付いたしました質問に対する答弁を終了いたします。

皆様の貴重なご意見は、町政に反映できますよう、議員一同努力してまいりたいと存じます。以上で第1部を終了させていただきます。第2部の講演の前に10分間の休憩をとらせていただきます。開会は、15時5分とさせていただきます。

～休憩（10分間）～

（司会 沖議員）

ただ今より、第2部を始めさせていただきます。本日は、ラジオ大阪アナウンサーの原田 年晴さんにラジオよもやま話「コミュニティとコミュニケーション」をテーマに、ご講演をいただきます。初めに、原田年晴さんのプロフィールをご紹介します。

中学生・高校生時代は生徒会で活動され、高校2年生の時に文化祭で司会を務めたことを機に、アナウンサーを目指されました。大学卒業後に、ラジオ大阪に入社。平日の生ワイド番組「ほんまもん！原田年晴です」を中心に、現在まで数々の番組に出演されています。

ラジオ大阪を代表するアナウンサーでありながら、地域行事にも快く協力してくださったり、皆様ご存知の「セントシンディの超ご機嫌コンサート」では、毎年、桂九雀さんとともに、司会を務められています。

趣味は旅行で、時刻表、地図マニアでもいらっしゃるとか……。特技は「どじょう掬い」という、そんな気さくな原田さんから、今日はどのようなお話をお聞きできるのか、大変楽しみにしております。

それでは、講演をお願い致しましょう！原田さん、宜しくお願いいたします。

（原田 年晴氏）

約50分間の講演

（司会 沖議員）

原田さん、本日は本当にありがとうございました。

今一度、原田年晴さんに大きな拍手をお送りください。

それでは、本日の報告会のお礼とご挨拶を副議長の伊藤隆明より申し上げます。

（伊藤副議長）

本日は雨の中、このように沢山の皆様にお集まり頂きありがとうございます。

今回王寺町議会を住民の皆さま方に身近に感じていただくように、議会報告会を実施させていただきました。王寺町議会は、住民2,000人に一人の議員であ

り、種々多様な意見の中、まだまだの面もありますが、合意形成が重要と考えています。今後とも、住民の皆さまにより議会を身近に感じて頂くために努力してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

（司会 沖議員）

以上をもちまして、第1回王寺町議会「議会報告会」を終了させていただきます。初めての報告会で不備な点多々あったことと存じますが、次の報告会へ繋いでいくために、是非アンケートにご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。本日は、ご来場賜り、誠にありがとうございました。